

平成23年度6月補正予算の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、私立保育所施設整備事業、都市公園整備事業の公共事業、防災行政無線整備事業の単独事業のほか、健康増進対策費、被災地支援事業費等の施策費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額9,989万8千円の増、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ446億1,461万8千円となり、対前年度同期比は、2億854万9千円、0.5%の増となっています。

また、特別会計では、

- (1) 公共下水道事業特別会計が、補正額2億3,787万円の減額、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ53億6,296万1千円となり、対前年度同期比は、8,457万8千円、1.6%の増

一般会計、特別会計合わせた補正額は、1億3,797万2千円の減、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ774億7,301万5千円となり、対前年度同期比は、14億5,254万5千円、1.9%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 公共事業

私立保育所施設整備事業（福祉部 児童福祉課）

1 事業目的

地域における子育て支援の拠点施設である私立保育所の必要な施設整備を行い、保育所を利用する園児・保育士・保護者等の安全を確保するとともに、安心できる保育環境を整備することにより、本市における子育て支援を推進する。

2 補正の内容 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	19,586	19,586
財源内訳	県	0	13,056	13,056
	一財	0	6,530	6,530

愛媛県子育て支援緊急対策事業（保育所緊急整備事業）にかかる県の補助内示があったことから、補助金を追加する。

- (1) 補助金 19,586千円（めぐみ保育園、八雲保育園）

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県費 2/3 13,056千円
(2) 一財 6,530千円

都市公園整備事業（建設部 都市計画課） （新規）

1 事業目的

公園が不足している川東地区において、スポーツレクリエーションの拠点の形成・一時避難地の確保の観点から、都市公園を整備する。

2 補正の内容 設計委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	20,000	20,000
財源内訳	国	0	10,000	10,000
	市債	0	9,000	9,000
	一財	0	1,000	1,000

公園の建設候補地が決定したため、測量設計委託料を計上する。

（1）委託料 20,000千円

3 補正に係る財源内訳

（1）国 1/2 10,000千円（社会資本整備総合交付金）

（2）市債 9,000千円（公共事業等債 90%）

（3）一財 1,000千円

公共事業費は、11,867千円の追加となっています。

（2）単独事業

防災行政無線整備事業（市民部 防災安全課）

1 事業目的

平成23年4月1日から運用を開始している現在のデジタル防災行政無線の放送のみでは市内一斉伝達が不十分である。また、東日本大震災の教訓を生かし、市内全域への同時音声伝達手段について検討整備する必要があるため、自治会広報塔との接続方法等について、現地調査及び詳細設計を実施し、防災行政無線の整備拡充を図る。

2 補正の内容 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	3,129	3,129
財源内訳	市債	0	2,300	2,300
	一財	0	829	829

防災行政無線拡充のため、Wi-MAXを利用して自治会広報塔への繋ぎこみをおこなうための調査費等委託料の追加。

（1）委託料 3,129千円

3 補正に係る財源内訳

（1）市債 2,300千円（防災基盤整備事業債）

（2）一財 829千円

単独事業費は、3,129千円の追加となっています。

(3) 施策事業

児童虐待防止対策緊急強化事業費（福祉部 児童福祉課）

1 事業目的

愛媛県子育て支援緊急対策事業費補助金（安心子ども基金）を活用して、新居浜市における児童虐待防止対策の強化を図る。

2 補正の内容 旅費、報償費、備品購入費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	781	781
財源内訳	県	0	781	781

愛媛県子育て支援緊急対策事業費補助金の交付内示があったため、児童虐待防止対策強化のための広報啓発経費及び体制強化のための環境改善経費を計上する。

- (1) 報償費 158千円
- (2) 旅費（費用弁償） 67千円
- (3) 需用費（消耗品費） 340千円
- (4) 備品購入費（器具購入費） 216千円

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県 10/10 781千円（愛媛県子育て支援緊急対策事業費補助金）

子育て支援環境充実費（福祉部 児童福祉課）（新規）

1 事業目的

子育て中の世代が多く利用することが見込まれる公共施設において、おむつ交換台（ベビーシート）などを設置することにより、子育て支援環境の整備充実を図る。

2 補正の内容 備品購入費の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	3,819	3,819
財源内訳	県	0	3,819	3,819

市内9施設15箇所に、ベビーシート、授乳チェアなどの子育て環境支援備品を整備する。

- (1) 備品購入費（器具購入費） 3,819千円

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県 10/10 3,819千円（愛媛県子育て支援緊急対策事業費補助金）

健康増進対策費（福祉部 保健センター）（拡充）**1 事業目的**

40歳以上の市民を対象に実施している大腸がん検診において、特定の年齢に達した人に対し、検診費用が無料となるクーポン券等を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。

2 補正の内容 委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		69,702	3,064	72,766
財源内訳	国	6,916	1,532	8,448
	県	2,212	0	2,212
	その他	6,713	0	6,713
	一財	53,861	1,532	55,393

働く世代への大腸がん検診推進事業実施のための検診委託料、無料クーポン券送付経費等。

- (1) 委託料 1,848千円（大腸がん検診委託料等）
- (2) 役務費（通信運搬費） 1,216千円（大腸がん検診無料クーポン券送付等）

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 1/2 1,532千円（がん検診推進事業費補助金）
- (2) 一財 1,532千円

被災地支援事業費（市民部 防災安全課）（新規）**1 事業目的**

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により東日本が広範囲にわたり被災し、全国的な支援が必要な状況となっているため、被災地支援を目的とした職員派遣等を実施するとともに、被災地復興支援のための寄附金等を支出する。

2 補正の内容 旅費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	61,161	61,161
財源内訳	繰入金	0	30,000	30,000
	一財	0	31,161	31,161

東日本大震災被災市町への職員派遣及び義援金（寄附金）の送致に必要な経費、及び、既に被災地に送付した当市の備蓄物資について、災害に備えるため必要数を早急に補てんする。

- (1) 旅費 15,818千円
- (2) 消耗品費 8,678千円
- (3) 被災地寄附金 26,674千円
- (4) えひめ愛顔の助け合い基金への拠出金 3,326千円 など

3 補正に係る財源内訳

- (1) 繰入金 30,000千円（災害対策基金繰入金）
- (2) 一財 31,161千円

防災士養成事業費（市民部 防災安全課） **（新規）****1 事業目的**

愛媛県が実施する防災士養成講座の受講を積極的に支援することにより、地域における自主防災組織等で災害時の減災活動や様々な被災者支援活動のほか、非常時の防災意識の啓発や防災計画の立案など、防災活動を展開する人材を育成する。

平成23年度から平成25年度の3年間で150名の防災士を育成する。

2 補正の内容 負担金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	500	500
財源内訳	一財	0	500	500

愛媛県が主催し、NPO法人日本防災士機構が認証する防災士資格を得るため防災士養成講座を受講・登録するための費用の一部を負担する。

(1) 負担金 500千円

マイントピア別子端出場計画策定事業費（経済部 運輸観光課） **（新規）****1 事業目的**

端出場温泉保養センターについて、市民にも観光客にも愛される施設へ再生するため、既存温泉施設の存続の可能性や温泉施設に代わる新たな観光施設について検討し、マイントピア別子の観光振興を図る。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	9,450	9,450
財源内訳	一財	0	9,450	9,450

端出場温泉保養センター施設検討業務委託料。

(1) 業務委託料 9,450千円

幼稚園特別支援教育充実費（教育委員会事務局 発達支援課）**1 事業目的**

障がいや発達課題のある幼児が在籍する市立幼稚園において、生活や学習上の困難を有する園児に対し生活上の介助や学習指導上の支援を行うために特別支援教育支援員を配置し、生活支援と園の生活へのよりよい適応を図る。

2 補正の内容 報酬の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		6,927	764	7,691
財源内訳	一財	6,927	764	7,691

王子幼稚園に入園する幼児2名について、新居浜市就学指導委員会の判定により生活介助員の配置が必要と認められたことから、生活介助員1名を追加配置し、幼児の生活支援を行う。

(1) 報酬 764千円

緊急雇用創出事業（総務部 人事課、教育委員会事務局 スポーツ文化課）（拡充）

1 事業目的

現下の厳しい雇用情勢に対処するため、緊急雇用創出事業を実施する。

2 補正の内容 賃金、共済費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			28,632	16,869
財源内訳	県	28,632	16,869	45,501

緊急雇用未就職卒業者職場体験事業及び、緊急雇用埋蔵文化財出土遺物整理事業を増額して実施する。(追加雇用人数10人)

(1) 緊急雇用未就職卒業者職場体験事業 15,409千円(9人)

(2) 緊急雇用埋蔵文化財出土遺物整理事業 1,460千円(1人)

3 補正に係る財源内訳

(1) 県 100% 16,869千円

施策費は、84,902千円の追加となっています。

3 事業を賄う財源（款別歳入）

(単位：千円)

款	補正前の額	今回補正額	補正後
国庫支出金	6,083,218	△10,468	6,072,750
県支出金	3,426,893	36,454	3,463,347
繰入金	1,507,138	54,212	1,561,350
諸収入	1,721,080	1,200	1,722,280
市債	4,132,200	18,500	4,150,700
計	44,514,720	99,898	44,614,618

4 債務負担行為

近代化産業遺産まちづくり推進費（企画部 別子銅山文化遺産課）

1 事業目的

新居浜市の繁栄を支えてきた別子銅山関連を題材にした作品を全国から公募する「新居浜市別子銅山あかがねエッセイ賞」の募集を、平成23年7月から開始する。入賞作品は平成24年度に表彰するとともに、別子銅山産業遺産に関する情報発信の一環として活用する。

2 補正の内容 債務負担行為

（単位：千円）

事業名	期間	限度額
近代化産業遺産まちづくり推進費 （新居浜市別子銅山あかがねエッセイ募集事業）	平成23年度から平成24年度まで	650

駅周辺整備事業（建設部 区画整理課）

1 事業目的

土地区画整理事業により駅前地区の都市基盤整備が完了した。今後は、別子銅山の歴史と文化を感じ、未来に伝えることができる景観の形成を目指して、駅前交通広場にモニュメントを設置する。平成24年度のモニュメント製作設置に向けて、今年度より作品を公募する。

2 補正の内容 債務負担行為

（単位：千円）

事業名	期間	限度額
駅周辺整備事業	平成23年度から平成24年度まで	10,500

5 特別会計の補正内容

（※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。）

（1）公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		5,600,831	△237,870	5,362,961
財源内訳	国	521,900	△118,935	402,965
	繰入金	1,562,044	△11,935	1,550,109
	市債	2,121,800	△107,000	2,014,800

・建設費 社会資本整備総合交付金の減額による事業費の減。